



新 病 院 整 備 だ よ り



みなさんの生活を支える公立病院

【病院再整備の進捗について】

信越病院の再整備事業では、現在、基本設計を進めています。今月7日には、議会全員協議会にて、現時点での基本設計の状況を説明しました。

新病院では、来院者が建物内の移動を短くできるよう受付や診察室などの配置を工夫し、感染症対策エリアも設け、一般の来院者入り口とは別の入り口を想定しています。また、新型コロナウイルス感染症など様々な感染症対策として、待合席数を当初予定よりも多く確保し、間隔を空けて座れるようにすることで来院者同士で感染が拡大しないような配慮をしています。

全体事業費は、20年11月にまとめた基本構想では約28億円と示していますが、現在物価が上昇しており、建築に利用する資材などにも影響が出ています。それに伴い、全体事業費も増額する見込みで

はありますが、現時点では確定していません。

今後、事業費削減として、内装仕上げ（壁紙など）の簡素化などを検討していきます。また、現在は基本設計を進めているところではありますが、建物の構造が具体的になる実施設計の際にも引き続き事業費削減の工夫は続けていきます。国や県とも協議を行い、できるだけ地方交

付税の対象となるような有利な条件でのお金の借入れ（病院事業債・過疎対策事業債など）や補助金の活用も事業の工程に合わせて随時相談していきます。

引き続き、地域の健康と暮らしを支え、身近で信頼され愛される病院を目指して、利用する方々に喜ばれる病院となるよう検討していきます。

(単位:億円)

項目		基本構想時点 事業費
建築工事費		17.16
設計費		1.20
医療機器什器備品等整備費		5.75
解体工事費		2.82
移転費		0.31
その他		0.79
事業費合計		28.03
財源内訳	病院事業債	13.60
	過疎債	11.90
	補助金	1.90
	一般財源	0.63
財源合計		28.03

【病院再整備全体事業費 (参考)】

信越病院 ☎ (255) 3100